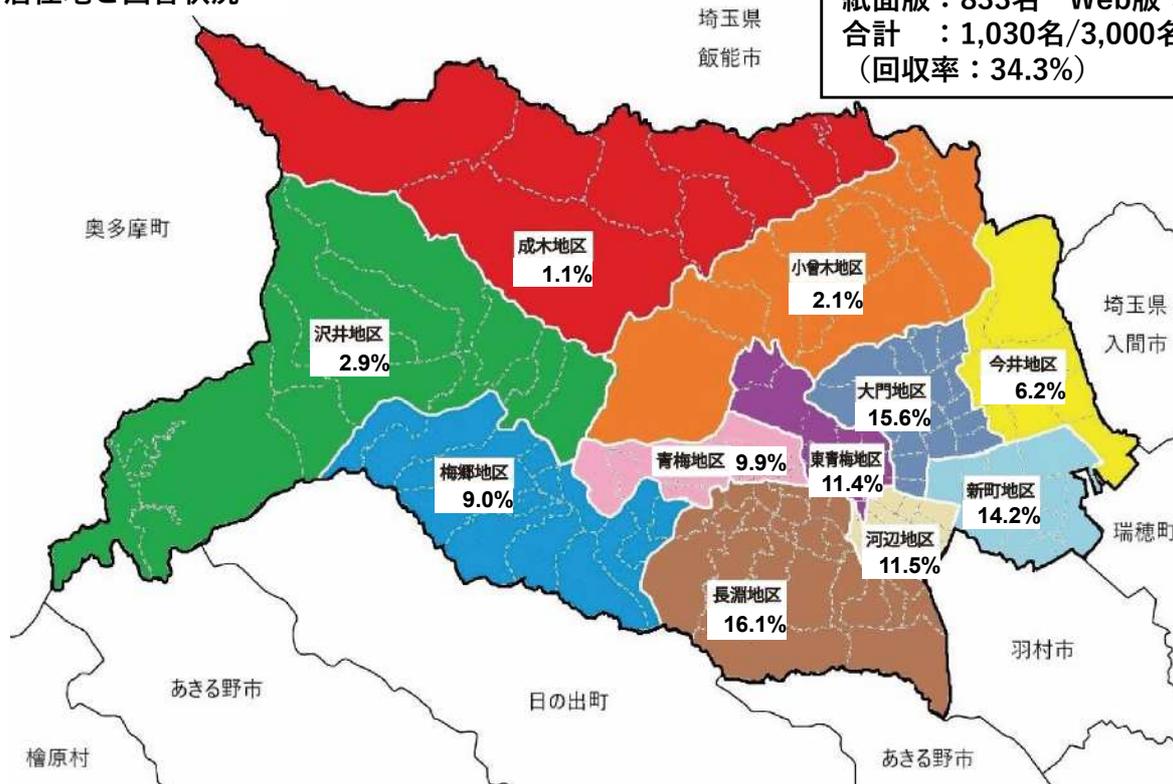


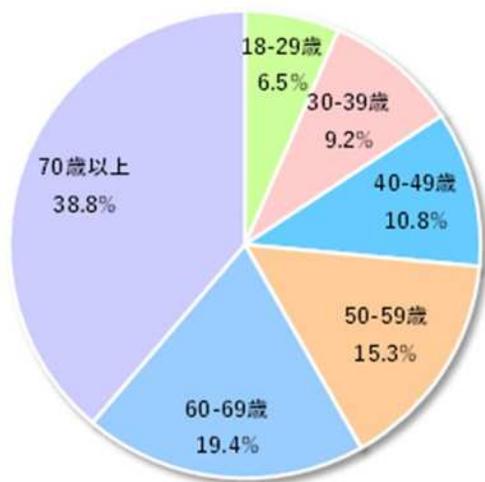
【回答状況（居住地等）】

回答者の居住地と回答状況

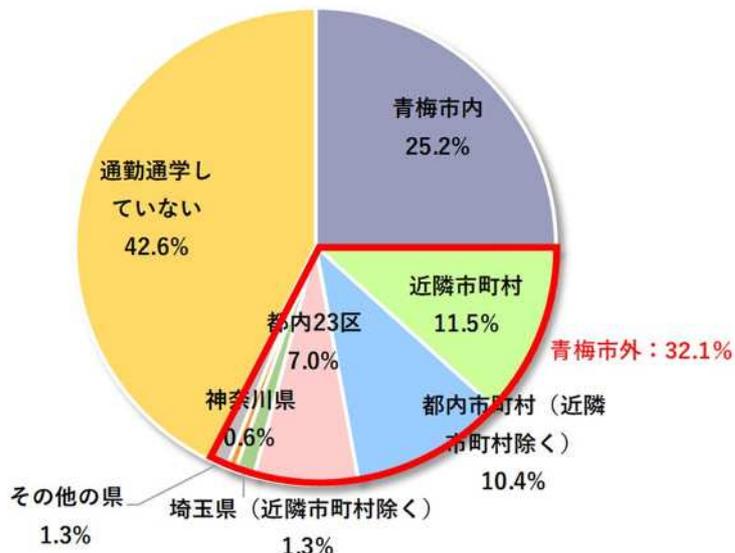
回答者および回収率
紙面版：833名 Web版：197名
合計：1,030名/3,000名
(回収率：34.3%)



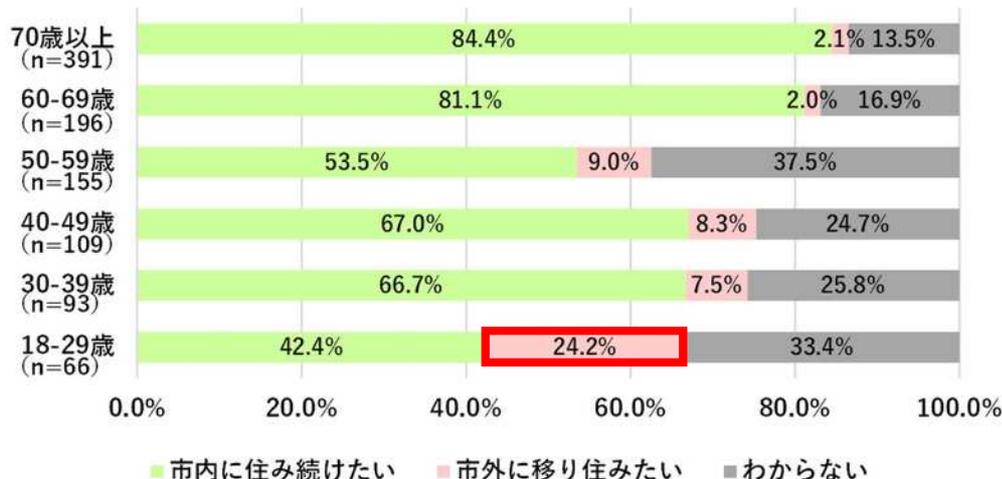
回答者の年齢 (n=1,010)



勤務地・通学地の状況 (n=982)

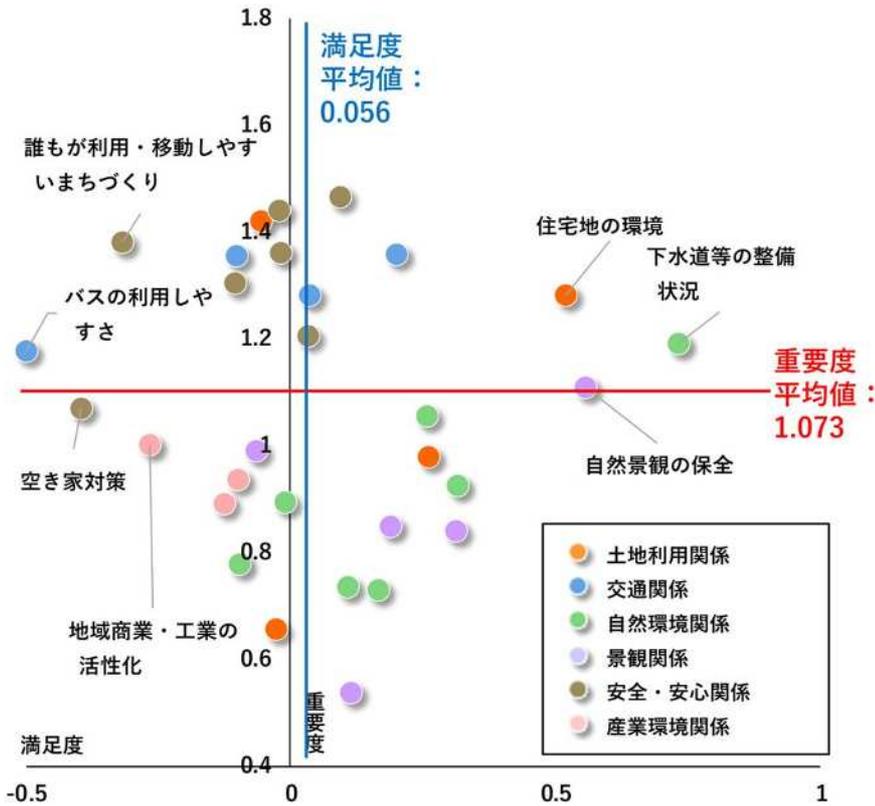


【これからも青梅市に住み続けたいか（年齢別集計）】

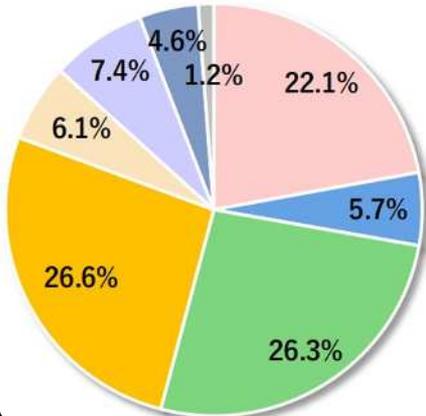


18-29歳の「市外に移り住みたい」傾向が強い

【まちづくりについての満足度】



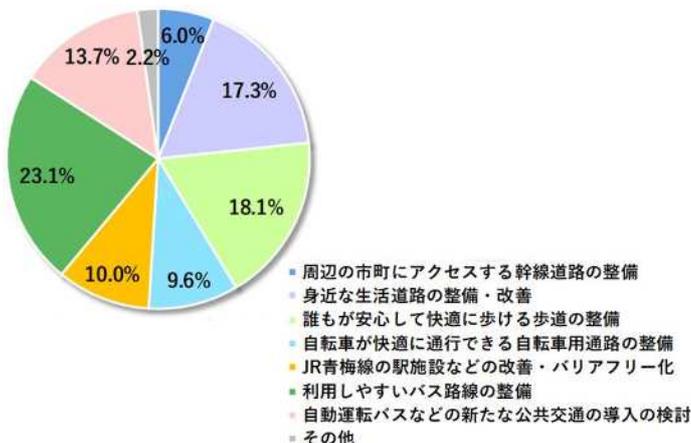
【人口減少等による懸念される問題】



- 店舗の閉店等により、身近で買い物をできる場所が少なくなる
- 通い慣れた病院や診療所が少なくなる
- 鉄道やバス等の公共交通が減便や廃止になる
- 生活に必要なインフラを維持するために必要な税負担割合が大きくなる
- 空き家や空き地が増加し、治安や景観の悪化につながる
- 住民同士のつながりや集まりが弱くなり、地域の活動や祭り・イベント等が少なくなる
- 企業等が減少することで、働く場所が少なくなる
- その他

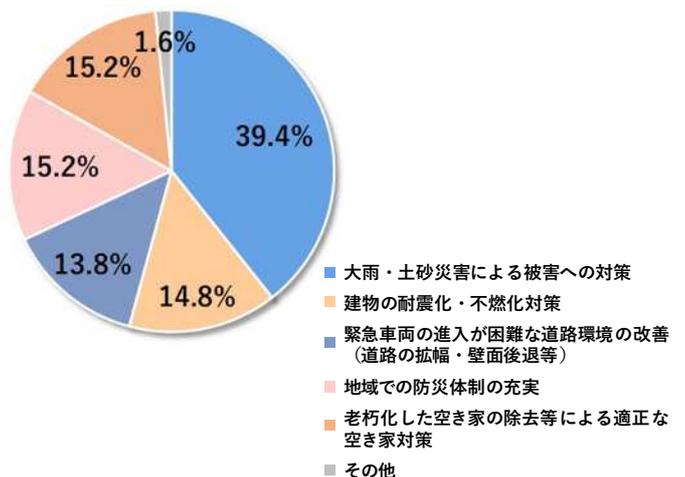
「生活に必要なインフラを維持するために必要な税負担割合が大きくなる (26.6%)」、
 「鉄道やバス等の公共交通が減便や廃止になる (26.3%)」が特に多い

【交通について重要と思うこと】



「利用しやすいバス路線の整備 (23.1%)」が最も多く、次いで「誰もが安心して快適に歩ける歩道の整備 (18.1%)」が多い

【安全・安心について重要と思うこと】



「大雨・土砂災害による被害への対策 (39.4%)」が最も多い